

## 中部支部

支部長 松原貴子

中部支部では、例年、その年度世話人代表を中心に、5～7月に学術研究集会と総会、1～2月に研修会を開催してきました。コロナ禍での年次大会開催準備に労力と時間をとられ、学術研究集会は見合わせることになりました。

第46回年次大会は3年ぶりに現地参集での開催となることを願っていますが、新型コロナウイルス感染症の感染状況に翻弄されている状況です。実行委員会はオンライン開催に限定されたままで、開催形式やプログラムの決定に苦労が絶えません。そんな中で、本部執行部のみなさんや、大会運営事務局の力添えをもらって中部支部と大会開催地の三重県の実行委員が力を合わせて準備に専心しています。支部活動としてはこれまで通りではなく縮小されているわけですが、大会テーマ「いのちをつなぐ～そのときをどう生きる？ どう支える？～」のコンセプトどおり、準備を通して様々な新しいご縁が生まれ、これまでの絆が深まるなかで互いに「どうする？ どう支える？」を実践しています。

### 46回年次大会開催概要

(ア) 会 期： 2022年11月26日（土）・27日（日）

(イ) 開催形式：ハイブリッド

現地会場 三重県立総合文化センター

三重県津市一身田上津部田1234

事例検討・ワークショップ・一部の講演をのぞき、当日ストリーミング配信、後日アーカイブ配信を予定しています。

(ウ) 大会ホームページ：<http://jard46.umin.jp>

大会に関する情報（プログラム、開催形式情報、配信情報、宿泊案内等）を順次更新中です。三重の実行委員会を中心に中部支部で作りに上げる年次大会に参加いただくようお願い申し上げます。

### 【活動報告】

2021年度第20回研修会「臨床倫理を学ぶ～解決を急ぎすぎず事例の理解を深めるのがカギ」は、三重大学で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となりました。

講師をお願いしていた群馬大学服部健司先生と開催形式に関し十分検討し、臨床倫理を学ぶにあたってオンライン形式ではなく「同じ場所に集い十分な時間をとって互いに対話する」形式が望ましいとの結論に至りました。今年度中にリベンジ企画の予定

です。

**【入会のご案内】**

中部支部では、随時新規会員を受け付けております。下記の事務局連絡先に、中部支部入会とし、お名前と連絡住所をメールもしくはFAXしてください。追って、申込用紙を返信いたします。

中部支部入会金：1000円 中部支部年会費：1000円

○問い合わせ先○

〒504-8601

岐阜県各務原市蘇原東島町4丁目6-2

公立学校共済組合東海中央病院

TEL ; 058-382-3101

FAX ; 058-382-1762

E-mail; [miho.sawai@tokaihp.jp](mailto:miho.sawai@tokaihp.jp)

担当者：澤井美穂